

時 期	3月中旬～11月 (7月中旬～8月下旬 は午前のみ)	時間	午前 9:20～11:30 午後 13:30～16:00
対象	青少年教育団体及び社会教育団体の小学5年生以上		
費用	通常:600円 / 人 入退所:800円 / 人		



カッター (CT)



<活動の概要>

全長9m、重量1.5トンの大きなカッターを12本の櫂(オール)で漕ぎます。

「通常カッター」は、当日の天候や海の状態によって活動領域を判断します。(釣姫方面、黒崎方面、沖の石方面、湾内航行など)自然の家を出発して各方面に出向き、帰ってきます。

「カッター入退所」は(田鳥港片道約4km、阿納港約4.5km、食見港約7km、世久見港約7kmなど)自然の家または各港からカッターで入所、退所を行う活動です。

大海原に出て力を合わせ、汗をかいって一生懸命行うカッター活動の醍醐味を味わいましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- 一生懸命、全力で取り組む体験をする。
- みんなで協力することの大切さを体験する。
- 最後までやり抜くことのすばらしさを体験する。
- 海の偉大さやすばらしさを体感し、自然環境に対する意識を高める機会とする。

準備物

自然の家で準備しているもの	個数	置場所	団体で準備するもの
9mカッター（1艇30人） 内訳：24席＋補助席6席	7 艇	【艇庫】	帽子（できればあごひもがあるもの） ※乗艇する人は全員必須です。 ※忘れた場合、食堂事務室で購入していただきます。 （570円 / 個） タオル（首に巻ける長さ） 水分（500ml 以上） 運動靴 （素足・サンダル・マリンシューズでの乗艇不可） 雨具（上下セパレート式が望ましい）
6mカッター（1艇13人） 内訳：12席＋補助席1席	1 艇	【艇庫】	
ライフジャケット	大人用 210 着 小児用 210 着	【艇庫】	
※ 同一団体内では、9mと6mカッターの同時活動不可			

活動内容（手順）通常・退所カッター版

時間	項目	内容	備考
活動前	準備	<事前> ○ カッター事前説明動画を必ず視聴してください。 <当日> ○ 実施判断は自然の家が行います。 午前 8:00 / 午後 12:30 ○ 「カッター活動実施届」、「カッター座席図」を事務室での最終打ち合わせにご持参ください。 午前 8:40 / 午後 12:50	※退所カッターは通常カッターよりも実施判断基準が厳しくなります。
20～40 分	活動方法の説明と安全指導	○ 艇庫前 or 大階段に座席順で集合し活動を開始します。 午前 9:20 / 午後 13:30 ○ 職員が全体説明（カッターや目標について）を行います。	※栈橋に行く人は必ずライフジャケットを着用します。
50～80 分	活動	○ 活動海域は当日の海象状況に応じて指導者が決めます。	
10～15 分	片付け 振り返り	○ 全艇栈橋に達着後、ライフジャケットを片付けます。 （退所カッターの場合は職員の指示した場所に片付けをお願いします。） ○ 艇庫前 or 各漁港で振り返りを行います。 （場合によっては十分に時間を取れないことがあります。） ○ カッターの片付け等がありますので、活動終了後は速やかな移動をお願いします。 （退所カッターの場合、当施設による漁港からの送迎はありませんのでご注意ください。）	※達着後、引率者は人数確認と体調不良者の確認をお願いします。 ※漁港には一般の人もいるので、ご迷惑にならないようにご協力をお願いします。

活動内容(手順)入所カッター版

所要時間 (目安)	項目	内容	備考
活動前	準備	<事前> ○ カッター活動事前説明動画を必ず視聴してください。 ○ 活動前日までに「カッター活動実施届」、「カッター座席図」の提出をお願いします。 <当日> ○ 実施判断は自然の家が行います。 午前 8:00 / 午後 12:30 ○ 活動を開始する漁港で最終打ち合わせをしますので、「カッター活動実施届」、「カッター座席図」をご持参ください。	※入所カッターは、通常カッターよりも実施判断基準が厳しくなります。
20分～40分	活動方法の説明と安全指導	○ 漁港の指定された場所に座席順で集合し活動を開始します。 ○ 職員が全体説明(カッターや目標について)を行います。	※桟橋に行く人は必ずライフジャケットを着用します。
60分～100分	活動	○ 自然の家を目指して協力して漕ぎましょう。	
10分～15分	上陸 片付け 振り返り	○ 全艇桟橋に達着後、ライフジャケットを片付けます。 ○ 艇庫前で振り返りを行います。	※達着後、引率者は人数確認と体調不良者の確認をお願いします。

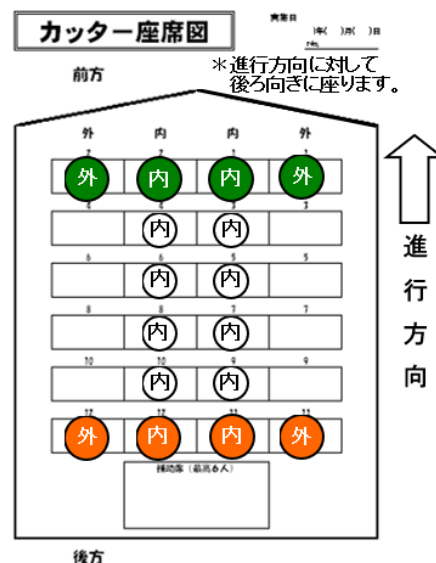
カッター乗艇配置とその決め方について

1 カッター乗艇配置とその決め方について、次の点に留意して決めてください。

- (1) 原則として二人で1本の^{かい}櫓(オール)をこぎます。
(大人は一人で1本が可能です。)
- (2) 内側2列に力のある人を配置してください。
内側の方が櫓(重さ4kg)を主に扱います。
- (3) 1番2番の内側は、特に力が要ります。
- (4) 11番12番は、他の乗艇者の見本となります。
- (5) 12本の櫓に対し人員が足りない場合は、1番2番を空けてください。
- (6) 各艇に必ず団体の指導者の方一人以上は乗艇してください。(補助席でも可)

2 乗艇者は自分の座席番号 及び 内側・外側を知っている必要があります。しおりに織り込むなどして、座席番号(1～12番)と内側・外側を各人に必ず確認させておいてください。活動中、艇長は座席番号で指示をします。
(「1番」と指示を出した場合は、その座席に座っている二人をさします。)

※ 「カッター座席図」は、乗船名簿としますので、「カッター活動実施届」とともに提出してください。



ふりかえりの視点

- カッター活動を通して感じたことや意識したこと
例) 自分たちの手で船を動かす感覚、櫂を通じて感じる海の感触、見えた景色(生き物や漂流物)
- 3つの目標(全力・協力・最後まで)を達成できたか
例) 達成できた要因、達成するために意識したこと、今後どんなことに活かそうか
- 海の偉大さに触れて感じたことや意識したこと
例) 海と山の繋がりで気づいたこと、海に出て感じたこと、SDGsの視点

指導上の留意点

- 各艇には引率者1名の乗艇が必要です。
- カッター活動をされる団体は、必ず事前動画を全員視聴してください。
自然の家 YouTube より視聴いただけます。
- 学年や通常・入退所によって実施判断基準が異なります。
- 活動中は、艇長の指示をよく聞き、約束を守って活動をしましょう。
- 暑さ指数(WBGT)が28を超える場合は、団体との協議の上、活動時間の短縮や中止する場合があります。
- 活動中にも栈橋にて風速・風向を計測し、危険が予想される場合は活動の短縮または中止する場合があります。
熱中症の対策として、原則、7月20日～8月31日は午前の実施となります。



全体説明・乗艇前説明
動画 QR

その他

- 「カッター活動実施届」、「カッター座席図(乗艇名簿)」は
こちらよりダウンロードし、記入したものを当日ご提出ください。

